



平成27年3月に迫った北陸新幹線飯山駅の開業効果を当地域全体の観光振興や交流促進、産業振興、賑わい創出に結びつけるため、信越9市町村広域観光連携会議等と協働して地域づくりを進めています。

信越自然郷エリアの取組

《世界水準の山岳高原観光地づくり》

北陸新幹線飯山駅

【広域観光情報のハブ機能】

『広域観光プラットフォーム』

- ・飯山駅構内で観光情報、案内や手配などのサービスをワンストップで提供
- ・Wi-Fiや電源サービスの提供
- (課題) 運営体制
- 専門的な人材の配置・育成

『山岳高原リゾートの拠点』

- ・山岳高原アクティビティーセンターの整備
- ・アクティビティーに関する情報提供
- ・各種ガイド等の手配
- ・アクティブ用具レンタル
- (課題) 専門的な人材の配置・育成

『多目的交流スペース』

- ・信越自然郷ならではの地域製品の販売
- ・イベント、企画展などに活用
- (課題) 専門的な人材の配置・育成

【交通のハブ機能】

『飯山駅からの2次交通ネットワーク化』

- ・乗降場やルートの整備
- ・乗車案内サービスの提供
- ・広域2次交通マップの作成
- (課題) 飯山線の活用

【定住・移住情報のハブ機能】

『定住・移住の促進』

- 新幹線飯山駅開業効果を最大限に活かして、定住・移住・二地域居住を推進する
- (課題) 市町村連携と広域的な取組

『信越自然郷を首都圏等に向けて発信』

- ・関東、北陸などでキャンペーン等の実施
- ・開業前イベントの開催
- ・里山文化を体験する滞在型観光スタイルの発信
- (課題) 信越自然郷ブランドとエリアの認知度
- エリア案内版の設置

『特産品等の開発、販売』

- ・オリジナル駅弁の商品化
- ・笹ずしなど地域に特化した食べ物等の販売
- ・特産品の共通パッケージ、シールの貼付
- ・エリア内スキー場共通リフト券の販売

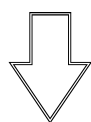
『人材の育成』

- ・観光関係者に対する研修会の実施
- ・おもてなし研修会の開催
- ・信越自然郷シンポジウムの開催
- (課題) 信越自然郷エリア内での周知

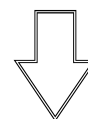
『信越自然郷に相応しい地域づくり』

- ・小水力発電やバイオマス、雪室など地域の特性を活かした自然エネルギーの利活用(自然エネルギーの郷推進プロジェクト)
- ・電気自動車用急速充電器の整備
- ・ユネスコエコパークを活用した環境学習の促進
- ・ABMORI植樹祭など信州山の日の取組





課題の解決に向けて



ACTION 1 「信越自然郷」ブランドを広く発信

1 エリア外への発信

信越自然郷の認知度の向上を高め、ブランドの確立を図るとともに、他地域と差別化される高い価値を持つ観光資源の抽出と発信を行う。

- ・銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～を活用してのPR活動
- ・広域旅行商品のPR、エージェントトリップ等の実施
[PR経費：所要額]



2 エリア内への発信

信越自然郷の魅力を管内の住民にもより深く知ってもらい、気運の醸成とおもてなし意識の向上を図る。

- ・（新）管内の小中高校の児童・生徒等に対して、信越自然郷のお出かけ講座を実施
[印刷費：2,500千円]
- ・信越自然郷のよさを発信するリーダー育成講習会の開催
[講師謝金等：500千円]

ACTION 2 北陸新幹線飯山駅開業を活かした「定住・移住」の推進

北陸新幹線飯山駅開業に伴い、首都圏や関西圏との距離が近くなるという当地域の利点を最大限活かして、若者や中高年層の定住、移住、二地域居住等を推進する。

- ・（新）新幹線飯山駅に管内市町村の定住、移住等に係る情報発信スペースを設置
[備品費等：1,000千円]
- ・（新）信越自然郷エリアでの生活や暮らしを紹介するPR映像の作成
[ビデオ製作費：所要額]
- ・（新）新幹線を活用しての田舎暮らしセミナー、移住体験ツアー、相談会等を開催
[ツアー等開催経費：所要額]
- ・（新）移住者ネットワークづくりと意見交換会等の開催
[講師謝金等：500千円]

